

不信任反対12人当選

西条市議選

議決賛成前職13人 投票率低下 64.16%



西条市の青野勝市長に対する不信任議決後に解散された市議会の議員選挙が24日、投票され、30人の新議員が決まった。34人が立候補し、同議決に賛成した前職16人中13人が当選する一方、改選後の不信任再議決に反対する意向の前職、元職、新人計12人が当選した。

2004年の旧西条、東予、周桑郡丹原、小松の2市2町合併後、3回目の市議選。今回は青野市長に対する不信任の是非が大きな争点となった。地方自治法では、改選後の初招集議会に不信任案が再提出された場合、議員の3分の2以上が出席し、過半数が賛成すれば議決され、市長は失職する。

当選者のうち、愛媛新聞社が立候補者を対象にしたアンケートで再議決に賛成と答えていたのは3人、反対は12人。6人が「分からない」と態度を保留し、9人は無回答だった。

投票率は64.16%で、09年の前回を4.01%下回った。市東部の旧西条は60.83%と6.55%減。一方、市西部は東予66.21% (0.5%減)、丹原69.12% (2.42%減)。

西条市長不信任・議決すると協定書に記して、2004年、旧西条市と西側の東予市、周桑郡小松、丹原両町の合併時、現庁舎より西に新庁舎を建設

11月の市長選で当選、工事が中断したが約2週間後再開した。議決は「公約違反」「議会軽視」と批判し13年1月9日、不信任を賛成

多数で議決。「市民の意識と隔たりがある」などとして青野市長は同日17日に議会を解散した。

西条市の青野勝市長に対する不信任議決後に解散された市議会の議員選挙が24日、投票され、30人の新議員が決まった。

有権者 議会刷新求める

解説

青野勝市長に対する不信任の是非が一大争点となった西条市議会議員選挙(定数30)は、1月の不信任議決に賛成した前職16人のうち3人が落選。愛媛新聞社の告示前アンケートで再議決に反対意見を表明した前職、元職、新人計13人のうち12人が当選し、不信任をめぐり勢力図は、欠員を除く29人のうち21人が賛成した議決時から大きく変わった。

青野市長の支持者が比較的多いとみられる市西部で不信任反対を掲げた前・元職、新人が2千票を超えた上位当選者8人のうち5人を占めた。地域を問わず新人の得票も順調に伸び、議会刷新を求める有権者の意思を反映したと受け止められる。

一般的に投票行動は地縁血縁などで、13年度は4回開いた。高橋副センター長は「地域の病院

共同通信社が23、24日実施した全国調査によると、環太平洋連携協定(TPP)の交渉参加に賛成は、前回1月調査の53.0%から10%増の63.0%に上った。日米首脳会談で「聖域なき関税撤廃が前提でない」と認められたのを、農産物が打撃を受け、農地が荒れて環境面への影響があるからとの影響が大きい。45.4%で、「安い輸入品が増え国内の中小企

TPP交渉 賛成63%

内閣支持率上昇 72.8%

全国世論調査

医療大(栃木県)卒業の内科、眼科など各科目に依拠して卒業後に専門分野を学ぶためのコ

愛媛新聞

発行所 松山市大手町1丁目12-1 郵便番号790-8511
愛媛新聞社
電話 089(935)2111 受付案内台
HP http://www.shime-np.co.jp/

年度末の資金繰りに関するご相談はお早めに!

愛媛県信用保証協会

きょうの紙面

- ① 農山漁村活性化 愛媛大の講座
- ② 宇和島ファン増へ発信
- ③ 東京マラソン前田4位
- ④ 岩村絶好調OP戦1号
- ⑤ 「田中坦三遺作展」特集

読もう! 経済特集 芸能 シニア

ご意見・お問い合わせは
読者窓口 ☎089(935)2366
事件・事故など情報は
社会部 ☎089(935)2222

愛媛新聞モバイル

http://mobile.shime-np.co.jp/

県内	朝	昼	夜	あす
新居浜	9/10	10/10	10/10	11/2
今治	8/10	10/10	10/10	11/2
松山	10/10	10/10	10/10	11/2
大洲	10/10	10/10	10/10	11/2
宇和島	10/10	10/10	10/10	12/3
高松	10/10	10/10	10/10	11/2
徳島	10/10	10/10	10/10	11/2
高知	10/10	10/10	10/10	11/2
福岡	10/10	10/10	10/10	12/3
那覇	10/10	10/10	10/10	12/3

地軸

「一季のつら面に掲載しま

「地軸」は、北緯30度から南緯30度までの地域を指す。この地域は、冬は比較的暖かく、夏は比較的涼しい。また、この地域は、自然環境が豊かであり、観光資源も豊富である。

不信任是非重責肩に

市長も出直しを賛成の

青野市長に対する不信任決議の賛否を大きな争点として24日投票された西条市議会。投票率は前回より4.9ポイント下回る結果となった。初議決では再度の不信任の是非をめぐり、人口11万5千人の市の今後を左右する決断が迫られる見通し。当選者はそれぞれの立場で重責を担うことになる。(1面参照)



妻秀子さんから花束を受け取り満面の笑みを浮かべる一色輝雄さん＝25日午前0時ごろ、西条市飯岡

市長不信任決議に賛成(61)。午後11時50分、議席を獲得した無所属議員を受け、飯岡の事務所に集まった支持者約40人と喜びを分かち合った。市長は不信任決議を受け、「市長も出直しを賛成する」と述べた。市長は不信任決議を受け、「市長も出直しを賛成する」と述べた。市長は不信任決議を受け、「市長も出直しを賛成する」と述べた。

地域格差を解消 反対の新人

市長不信任反対を掲げ、午後10時50分、初当選を果たした無所属新人の佐伯利彦さん(61)は「初めての選挙で苦しい戦いだった。責任を感じている」と述べた。佐伯さんは「地域格差をなくすことが、丹原町来見の事務所には約50人の支持者が、市民の融和を



万歳三唱で初当選を喜ぶ佐伯利彦さん(左から2人目)＝24日午後11時15分ごろ、西条市丹原町来見

西条市議選当選者

(定数30、左から) 得票数

(氏名、ふりがな、年齢、政党、新旧、当選回数、職業、経歴(カッコ内)、住所、学歴の順)

川又 由美恵 (かわまたゆみ恵) 49 無新① 漁協女性部長(市教育委員)河原津、西条高	坪井 剛 (つばいこう) 66 無新③ 連合自治会役員(副議長)船屋、拓殖大	西坂 寿 (にしざかひさし) 66 無新③ 会社員(市議)中野、新居浜高商中退
武田 功 (たけだこう) 64 無新③ 県レクバレー協議会長(市議)三芳、学習院大	井上 浩二 (いのうえこうじ) 59 無新① 農業(市職員)小松、小松高	白坂 均 (しらかまひら) 63 無新② 不動産(市職員)丹原町寺尾、大坂商大
御荘 秀樹 (みしゅうひでし) 51 無新① 会社役員(労組支部役員)樋之口、愛媛大	伊藤 孝司 (いとうたかし) 67 無新④ 団体役員(議長)福武、専修大	一色 伸昭 (いっしきのぶあき) 60 無新① 会社役員(市職員)西条、西条農高
越智 啓郎 (おちけいろう) 40 無新② 会社役員、飯岡、島根大大学院	黒河 紘一郎 (くろかわこういちろう) 68 公前④ (市議)王生川、小松高	児玉 千春 (こぐさちか) 54 無新④ 福祉法人理事(副議長)松山、武大
佐伯 利彦 (さいきりひこ) 61 無新① 農業(自治会長)丹原町来見、東京農大	青野 貴司 (あおのたかし) 70 公前④ 政党役員(市議)新居町、新居浜高商中退	藤田 節雄 (ふじたせつお) 63 公前④ 会社役員(市議)屋敷、西条農高
近藤 運也 (こんどうたつや) 50 無新④ 県青年漁業者協議会長(議長)周布、丹原高	越智 純恵 (おちきみづゑ) 60 公前② 政党役員(議長)西条、松山南大短大	一色 輝雄 (いっしきてるお) 61 無新④ 会社役員(市議)飯岡、新居南高
藤井 武彦 (ふじいたけひこ) 47 無新① 小松小PTA会長、小松南高、県農業大学校	高橋 章彦 (たかはしあきら) 48 新自② 会社役員、大阪ビジネスカレッジ専門学校	本藤 重一 (ほんどうじゅういち) 62 公前② 防衛(市議)大町、王生川高
高橋 保 (たかはしほ) 33 無新① 無職(国会議員秘書)神井、大阪法律専門学校	楠 学 (くすのぎまなぶ) 63 無新④ 農業者(議長)坂元、県立農業専門学校	堀江 幸二 (ほりえきんじ) 66 無新④ 農業者(市議)小松、小松高
塩出 崇 (しおでたかし) 64 無新② 神職(高校教師)大町、皇学館大	行元 博 (ゆきもとひろ) 62 無新③ 会社役員、丹原町、連寺、王生川高	岡村 重治 (おかむらじゅうじ) 61 無新③ 会社役員(市議)中野、大阪高商中退
伊藤 新平 (いとうしんぺい) 67 無新④ 無職(市議)福武、西条高商中退	越智 俊幸 (おちしゅんこう) 65 無新③ 会社役員(市議)原高商中退	

知事の姿勢など議論

2月定例会議は26日午前の代表質問、計7日間の代表質問、一般質問に7会派と無所属の計17人が登壇。任期を折り返した中村知事の政治姿勢や政権交代の意向、四電電力伊方原発の再稼働などについて議論が活発化していった。

代表質問には交渉し、最大会派の自民党は清家俊蔵幹事長が衆議院の総務委員を兼任している。

処分場候補地再検討

環境省は4日、東京電力福島第1原発事故で発生した放射性物質を含む指定廃棄物の処分場候補地を再検討する。福島県と茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、石川県、福井県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、奈良県、和歌山県、徳島県、高松県、香川県、岡山県、広島県、福岡県、佐賀県、熊本県、大分県、鹿児島県、沖縄県の各都道府県に再検討を要する。指定廃棄物の処分場候補地を再検討する。福島県と茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、石川県、福井県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、奈良県、和歌山県、徳島県、高松県、香川県、岡山県、広島県、福岡県、佐賀県、熊本県、大分県、鹿児島県、沖縄県の各都道府県に再検討を要する。

北政エネルギー

世界初となる使用済み核燃料の最終処分場建設にこれ以上の遅延は許さない。国は認めない、エネルギーの13%を供給している。近々新型1基が完成予定、あと2基の建設計画を政府が承認済みだ。

2011年の東京電力福島第1原発事故は世界に原子力政策の見直しを促した。しかし、エネルギー問題の解決には原子力政策の推進が不可欠だ。政府は再生エネルギーの普及を促進し、エネルギーの13%を供給している。近々新型1基が完成予定、あと2基の建設計画を政府が承認済みだ。

早歩き毎日30分 死亡リスク半減

2型糖尿病患者8年追跡 厚労省研究班

毎日30分以上の早歩きが、24日までにまとめた。糖尿病患者の死亡リスクを半減させる。研究班は、日常生活以外に運動を勧める。研究班は、日常生活以外に運動を勧める。研究班は、日常生活以外に運動を勧める。

北朝鮮拉致被害者の救出が年内に結実する見込み。北朝鮮による被害者家族との交渉が進展している。北朝鮮による被害者家族との交渉が進展している。北朝鮮による被害者家族との交渉が進展している。